

凝れる太陽

石膏でできた白一色の野原に
同じ属性をもつ
西洋式の八角の小部屋

21の透かし窓で囲まれた
市松模様の床の中央には
鈍色の立方体が
平均的な少年の背丈で
しんと立つ

その上の中空に静止するのは
寸分の狂いもない光を湛える
極めて硬質な黒い球体

石膏でできた
ささやかな影でようやく輪郭を保つ
白一色の野原の中で

業腹な黒い太陽は
光と光でないものの境界を
貪欲に求め

極めて硬質な球体の
内を 外を
いよいよじっと凝らせる